



Photon Fusion セミナー 第3回

オフラインのUnityゲームをFusionでオンライン化してみた

2023.2.22

Photon運営事務局 萩原 竜二

本日のアジェンダ

- Photon 最新情報とお知らせ
Photon運営事務局 萩原竜二
- オフラインのUnityゲームをFusionでオンライン化してみた
シンプルスター 様
- QAタイム

Photon最新情報

Photon Quantum新機能

2D & 3Dで使えるテクニカルサンプル

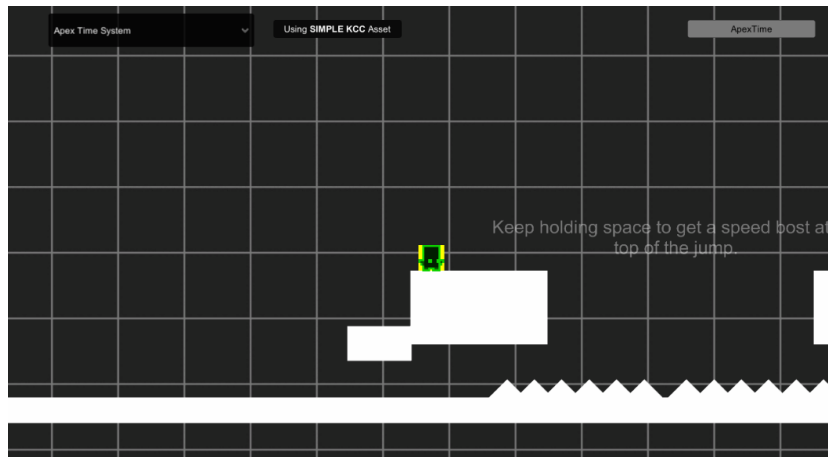
- Photon Quantumにおいて新しいテクニカルサンプルが追加されました！
- FusionはUnity上で全て構築できますが、Photon QuantumはECSを利用するプロダクトのため、よくあるパターンのキャラクターの動き一つを作るに当たっても、色々大変だったりします…
- 今回追加されたのは2Dと3DそれぞれにおけるKCC(Kinematic Character Controller)のサンプルとなります。
Fusionの勉強会ですので、今回は2Dのみ軽く紹介させていただきます。

2Dのジャンプパターンサンプル



Better Jump

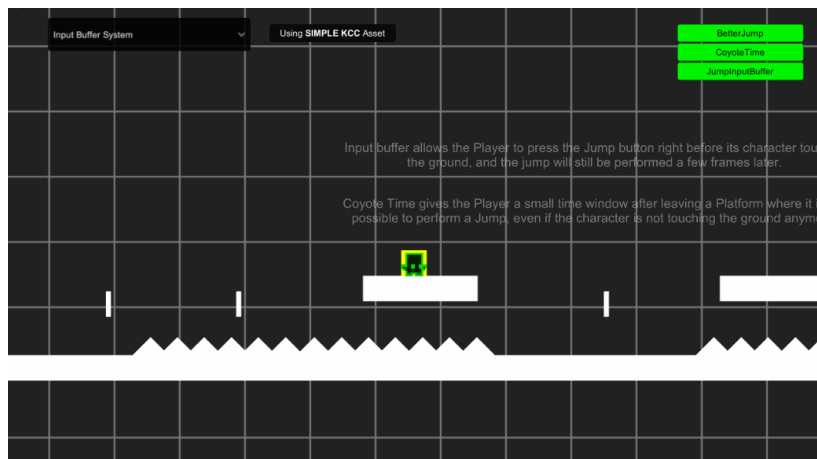
ジャンプボタンを押しながら、ジャンプの高さをコントロールすることができるようになります。



Apex Time

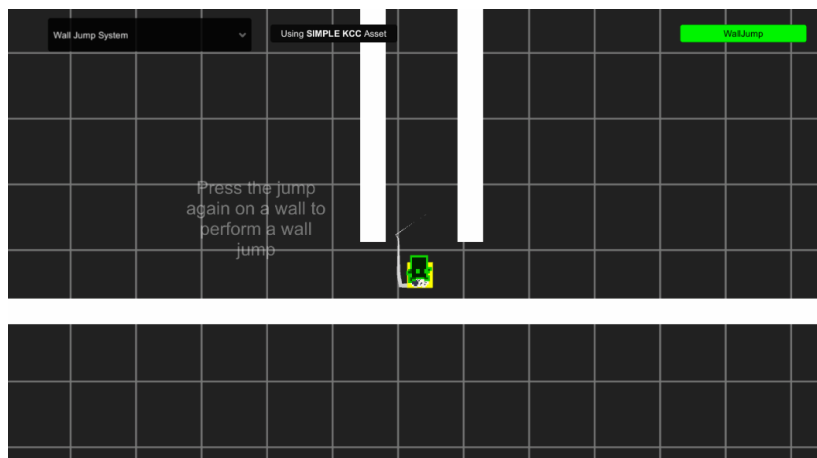
ジャンプの高さが最大になると、キャラクターの速度が変化する仕組みです。一般的なゲームではあまり見かけない仕組みですが、広がりのあるステージを持つゲームでは、ジャンプボタンを押している間に長いジャンプができるようになり、操作感も向上します。

2Dのジャンプパターンサンプル



Coyote Time

キャラクターが足場から落下した後、数フレームの間ジャンプを行うことができます。ジャンプボタンの押し間違えによる判定を回避するために使用します。



Wall Jump

いわゆる壁ジャンプです。キャラクターが壁に触れると、新たなジャンプをすることができます。2段ジャンプのような追加ジャンプではありません。

Project機能について

Project機能について

- Photonのダッシュボードにおいて新機能のProject機能がリリースされております。
- 簡単に言ってしまうと、現在はアカウント所持者のみがダッシュボード上で出来る操作を行えましたが、それらを他のアカウント保持者でも操作が可能となり、チームコラボレーション等でご利用いただける機能となっております。
- 例えば、プログラムを担当する方と、マーケティング等を担当する方が同じアカウントを使ってログインをする必要がありましたが、権限を付与することによってそれぞれのアカウントにて必要な情報のみにアクセス出来るような形になります。

Project機能について

右の図のように、右上のボタンから、新しいプロジェクトを生成し、プロジェクトの説明等を入れられます。

また、アプリケーションの追加・消去において、ログインしているアカウントにあるアプリケーションをプロジェクトのアプリとして設定できるようになります。

この図の場合は、見えにくいかもしれませんが FusionTest という Fusion のアプリと、VoiceTest という Photon Voice のアプリの2つが追加され、Project 配下にあることになっています。

接続済みプロジェクト

新しいプロジェクト +

詳細へ TESTPROJECT

▼ 詳細へ プロジェクト

TestProject

プロジェクト アプリケーション名

変更する

Project機能のテスト

アプリケーションの説明

変更する

✕ プロジェクトを閉じる

プロジェクトと権限を削除します。アプリケーションは変わりません。

アプリケーションの追加・消去

ADD +

アプリケーション名	TYPE	CLOUD	APP ID	削除
FusionTest	Fusion	Public	280b2586-...	✕
VoiceTest	Voice	Public	17f943c8-f...	✕

Project機能について

ユーザーの追加・消去にて、ユーザーの追加とアカウント権限の付与を行えます。

1番上はこのアカウントの本人となり、全てのアクセス権が付与されます。
以降についてはPhotonアカウントを持っている人のメールアドレスを追加することによって、その人のアカウントでProjectに追加されているアプリケーションの情報や、設定等を行う事が可能となります。

※注意点として、GamingアカウントとIndustriesアカウントは混在できませんのでご注意ください。

アプリケーションの追加・消去

ADD +

アプリケーション名	TYPE	CLOUD	APP ID	削除
FusionTest	Fusion	Public	280b2586-...	×
VoiceTest	Voice	Public	17f943c8-f...	×

ユーザーの追加・消去

USER	アプリを管理する	読み取り専用 コンフィグ	分析	請求	プロジェクト を管理する	削除
アカウントオーナー	☒	☒	☒	☒	☒	
マーケティング担当者	☐	☐	☒	☒	☐	×
ユーザーEメールを入力	☐	☐	☐	☐	☐	保存する

Project機能について

実際どう見えるか？というところようになります。
先ほど設定していたアカウントオーナーと、マーケティング担当者でProjectを見ると違いがあります。

上がアカウントオーナーのもので、
下がマーケティング担当者のものの画面となります。

アカウントオーナーには[詳細へ]がありますが、
マーケティング担当者の方にはありません。

このように必要に応じて権限を分けることが可能になりました。
企業様における開発や、複数人での開発において有効な機能がリリースされております。

[詳細]がある

[詳細]がない



Screen Sharing について

Screen Sharingについて

- Photon FusionのIndustries向けSampleのFusion Stageにおいて、Screen Sharing機能が追加されたSampleが発表されました。
- このSampleにて、画面共有等がPhoton上で可能になりました。
- こちらのSampleと何が違うのかというと、**Photon Video SDK**が使われています！
(ただしa版SDKとなります)
- ただし、こちらのSampleですが、Photon Industriesの有償顧客向けとなります。

Photon Video SDKについて

- こちらは現在のところはIndustries向けのFusion Stage Sampleにしか提供しておりません。
- Game向けやその他Industriesにおいて使用したい場合などについてはまだ未提供という形になります。
- 現在はWindows向けのキャプチャ用アプリを立ち上げる必要がありますが、今後その辺についても改善されていく予定となっております。

Photon Serverについて

Photon Serverについて

- 諸般の事情により、3月末でゲーム向けのPhoton Serverライセンスの新規販売を終了する予定です。
(Photon Industriesに関してはこの限りではありません)
- 現在有償のライセンスをご利用のお客様については引き続きご利用いただけます。
(ライセンス数の数量変更も可能の予定です)
- Photon Server Enterpriseについては今後も新規販売を行っていく予定です。
新規で利用の際はこちらを選択していただくことになる予定です。

Photon Serverについて

- 現在100CCU無料ライセンスをご利用の方については、500CCUへのアップグレードについてご案内をさせていただく予定となっております。
- 新規販売終了に伴い、Photon Serverの実行ファイルそのものの新規ダウンロード等も出来なくなることも検討されております。
- これらの情報についてはあくまで現時点での予定となります。本日発表した内容については正式な決定とは違う可能性がございます。正式な内容について確定した際には、詳細をPhotonのサポートページおよびTwitter等で告知をさせていただく予定です。

お知らせ

アンバサダー制度(仮)について

- 前回の勉強会にて発表させていただいたアンバサダー制度についてですが、現在社内調整中ですので、もう少しお待ちください。
- 具体的にはアンバサダーの登録方法やアンバサダーの任命期間についてなどを調整中で、特典内容等について前回の発表と基本変わりはない予定です。

Photonの情報発信について

- 現在はPhotonの情報についてはTwitterを中心にYouTube等を含めた情報を発信しております。
- 新しい情報発信の場として、具体的な日程等は決まっておりますが、準備ができ次第、Photon日本の技術ブログを立ち上げ、公開する予定です。
- Zennを利用する予定で、先のアンバサダー制度と併せて寄稿的なものなどを考えております。

登壇者募集！

- 初回のニム式様、第2回のo8que様、今回のシンプルスター様のように、ご登壇いただける方を募集しております。
- 次回のスケジュールは未定ですが、Photon Fusionに関して何か発表したい！という方がいらっしゃいましたら、Photon運営事務局までご連絡ください！！

疑問・質問等、お困りの際は

- 何か疑問点や気になる点等ありましたら、Photon運営事務局までお問い合わせください。
- developer@photonengine.jp にメールでお問い合わせいただくか、photonengine.com からお問い合わせフォームがありますので、こちらからお問い合わせください。



ご清聴ありがとうございました